

緊急アクション「検察はタオルを投げろ！」

いよいよ東京高裁の決定が6月11日に出されます！

4年前、静岡地裁は無実の死刑囚・袴田巖さんの再審開始を認め、袴田さんは実に約48年ぶりに釈放されました。しかし、検察が即時抗告したため、再審開始は棚上げにされてしまいました。そうした中、いよいよ6月11日、東京高裁が再審を認めるかどうかの決定を出すことになりました。しかし、仮に東京高裁が再審を認めても、検察がさらに異議を唱えて最高裁に特別抗告した場合、再審開始は再び棚上げになってしまいます。

袴田さんはすでに82歳、姉の袴田ひで子さんも85歳です。生きて雪冤を果たすためには一刻の猶予もありません。そこで、かつてプロボクサーだった袴田さんを長年支援してきた日本プロボクシング協会は、一日も早い再審開始のため、緊急アクション「検察はタオルを投げろ！」を立ち上げました。検察の特別抗告を阻止するため、皆さん是非ご賛同下さい！ ※ボクシングで「タオルを投げる」とは、棄権や試合終了を意味します。

ネット署名も同時進行中！

このQRコードを読み取ると
署名サイトが開きます。



山中慎介さんら多くの元世界王者もYouTubeで署名を呼びかけ！
動画は東日本ボクシング協会のホームページなどで視聴できます。

要 請 書

2018年 月 日

法 務 大 臣 上川 陽子 殿
検 事 総 長 西川 克行 殿
東京高検検事長 稲田 伸夫 殿

東京高裁が検察の即時抗告を棄却して再審開始を認めた場合、上川法務大臣には、検察が特別抗告しないよう検事総長を指揮することを、また、西川検事総長と稲田東京高検検事長には、特別抗告を断念することを強く求めます。

氏 名	住 所

【署名用紙送り先・お問い合わせ】日本プロボクシング協会袴田巖支援委員会（新田）

〒112-8575 東京都文京区後楽1-3-61 (株)東京ドーム内 TEL：03-3812-7447

※ 署名は6月7日（木）までにお送り下さい。